

好学尚武

練習試合の結果

3月20日(水)

対城北埼玉高校 12対9 勝利
対大東大一高校 途中まで

3月21日(木) 対浦和学院高校

第1試合 4対4 引分

通算成績 8勝 1分

成績会議

年度末の成績会議が行われました。

(1年間全体の成績なので重要です)

2年生部員の勉強面に(良い意味で)変化あり、そのような報告があり、先生方からお褒めの言葉をいただきました。1年生に関しては、年間を通じて成績優秀者なしという残念な結果となりました。

来年度以降、ここに名前が挙がる生徒の出現を待ちます。

●2023年度 成績優秀者

- 3年 若林(朝霞・第一中)・・・4.5
- 2年 齋藤(朝霞・第一中)・・・4.7
- 池田拓(三芳・東中)・・・4.5
- 藤崎(富士見・富士見台中)・・・4.5
- 井ヶ田マネ(さいたま・田島中)4.4
- 眞下(北本・北本中)・・・4.3
- 1年 該当者なし

私の経験上、チームには様々なタイプの部員が必要(同じような部員の集まりでは勝てません・・)。勉強面で目立つ生徒は「絶対に必要」なことを忘れずに・・優秀者諸君、よく頑張りました!

やっではいけないプレーをまとめる

ベンチで試合を観ていると、野球には「やっではいけないプレー=負けに近づくプレー」があることに気がきます。

それらをまとめたいと思います(様々な考えあると思いますが、あくまで私個人の考えです。お許し下さい)。

● 与四死球

バットが低反発になったことで、より一層与えてしまう四死球を減らさなければならなくなりました(ロースコアの試合が間違いなく増えるので)。

● バントをアウトにできない

相手がしてきたセーフティバントや送りバントでアウトが取れないプレーをしてしまうチームは厳しいです(悪送球は特に×)。

● (送球で)高投してしまうチーム

低投は相手が捕球してくれる可能性あり、高投は(人の背の高さが決まっている以上)絶対にとれません。また、野球は捕球ミスより送球ミスのほうが多くの進塁を許す特性がありますので・・

● 戻りアウトを取られる

野球の七不思議かな・・と思いますが、戻りアウト=帰塁してのアウト(牽制死、フライやライナーで戻れずアウト、オーバーランなどで大きく出過ぎて戻ってアウトなど)になると、一気に相手に流れがいつてしまうことが多い。

● 2塁ベースを簡単に許す

野球はホームベースを踏まれない限り失点にならないが、負けるチームはその手前、2塁ベースを簡単に与えているケースが多い(2塁ベース上のプレー=盗塁、ゲッツー、バント守備、ワイルドピッチやパスボール、外野からの2塁送球、ランナー1塁からの与四死球など・・)

逆の視点で考えると・・勝利に近づくには、相手チームが上記のプレーをする展開に持ち込む・・ぜひ、考えてみてください。